

## 「三船小学校の春花太鼓踊り伝承活動の取組」

### 1 学校名

始良市立三船小学校

### 2 学年・人数

6年生（15人）

### 3 日時・場所

#### (1) 練習の日時・場所

令和3年11月13日（土） 三船小学校体育館

#### (2) 発表の日時・場所

令和3年12月5日（日） 始良市芸術文化祭（始良市文化会館）

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事，伝統工芸品について

#### (1) 名称

春花太鼓踊り（はるけたいこおどり）

#### (2) 由来

春花太鼓踊りは始良市の無形民俗文化財に指定されており，約400年の歴史をもつ郷土伝統芸能である。この踊りは，文禄・慶長の役から凱旋踊りとして，また病を鎮める効験があるとして，島津義弘によって始まったとされ，今日まで伝承されてきた。現在は，春花太鼓踊り保存会を中心に継承活動が行われている。

#### (3) 構成等

踊りは先導役のホタ振り，鉦打ち，太鼓打ちで構成され，道を行進する道太鼓，神社の境内等の広場で円陣を組んで踊る庭踊りがある。

### 5 保存会や地域との連携の具体

毎年8月21日に蒲生神社で太鼓踊りが開催されている。現在，保存会では，夏休みに小・中学生を中心に公民館や船津公園で練習を行っている。

伝統行事として受け継がれている太鼓踊りだが，年々踊り子が減っている状況から後継者育成が課題となっている。

そこで三船小では，6年生の総合的な学習の時間に保存会の方を学校にお招きし，太鼓踊りの由来や踊り方を学んだりする活動を行った。

また，春花自治会では，12月5日の始良市芸術文化祭で太鼓踊りを披露した。

### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

学校と地域が連携協力しながら太鼓踊りを継承していくために，総合的な学習の中に「春花太鼓踊り」を位置付けた。そうすることで，春花自治会だけでなく，三船校区全体で春花太鼓踊りを学ぶことができる。

踊りは，兜や陣笠，陣羽織等の衣装を着て，顔は口紅と鼻筋の白粉を塗り，ヒゲをつける。化粧こそしなかったが子供たちはその衣装を身にまとい，太鼓踊りにチャレンジすることができた。今後も継続して保存会と連携して太鼓踊りを継承していける体制づくりに努めたい。

## 7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



保存会の方による踊りの披露



衣装をつけて体験



鉦打ちの練習の様子



踊りの練習風景

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### 【6年生児童】

太鼓踊り保存会の方が4人来てくださり，太鼓や鉦を持ってみて，とても重くて驚きました。そしてずっと太鼓や鉦を持って踊っていることがすごいと思いました。実際に踊ってみて楽しかったのでまたチャレンジしたいです。

### 【教職員】

自分の地元には棒踊りがあり，自分の父親が踊っていたのを思い出しました。春花の太鼓踊りは素晴らしい伝統芸能です。自分でできる関わり方を考えて参加してほしいと思います。

### 【保存会から】

今回授業に呼んでいただいてとても嬉しかったです。一緒に太鼓踊りの練習をして子供たちが上手に踊れていたのが，ぜひ太鼓踊りに参加してほしいです。中学生になってからも祭りに出られるので一緒にやりましょう。

### 【地域の方から】

春花地区だけでなく，三船全体で太鼓踊りを盛り上げてほしいです。最近は春花地区だけでなく他の地区の親も出てくださっています。今回の体験活動で興味をもってもらえたら，積極的に参加してほしいです。